

2024年度 第3四半期決算 業績予想



2025年1月31日
日本軽金属ホールディングス株式会社

2024年度 第3四半期決算、通期業績予想 サマリー

第3四半期決算 経常利益 149億円 前年同期比 12%増益(4%増収)

通期業績予想 経常利益 200億円 (前期比5%増益、24/5/15公表値据え置き)

1. 2024年度 第3四半期決算

- トラック架装関連 堅調継続、半導体関連 回復基調緩やかも前年同期比増、販価改定効果、アルミ市況上昇影響で板・押出製品大きく利益改善、アルミナ・化成品・地金、箔・粉末製品も増益
- 自動車関連 国内生産 回復基調ながら依然低調・中国販売低迷の影響継続、パネルシステム部門 需要堅調も建設費高騰・人手不足による工期遅れ・見直し影響で、加工製品・関連事業は減益

2. 2024年度 通期業績予想

- 半導体関連 本格回復に向けての回復基調、トラック需要関連などで業績回復の継続 見込む
- 自動車関連の国内・中国はじめ海外の需要動向、アルミ市況・原材料価格変動の不透明感等 引き続き注視・考慮

目次

1. 2024年度 第3四半期決算
2. 2024年度 通期業績予想

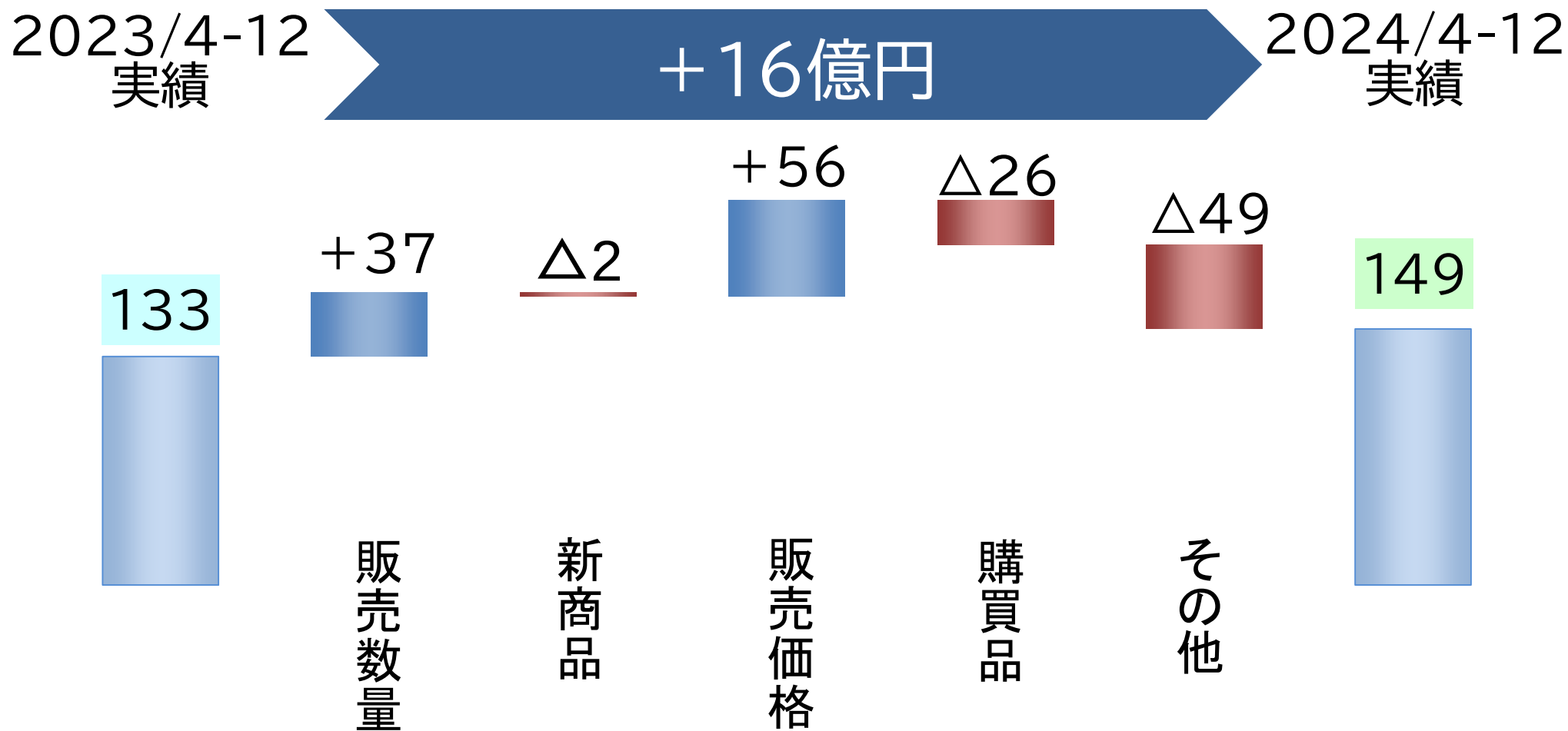
第3四半期決算 – 前年同期比

増収・増益 板、押出製品 引き続き前年同期より大きく改善、
アルミナ・化成品、地金と箔、粉末製品も前年同期を上回る
(億円)

	2023/4-12 実績	2024/4-12 実績	増減
売上高	3,877	4,040	+163 (+4.2%)
営業利益	127	155	+28 (+22.2%)
経常利益	133	149	+16 (+11.6%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	55	95	+40 (+73.2%)

経常利益変化要因 – 前年同期比

増収・増益 トラック架装や板・押出での販売価格改定効果をはじめ、板などでの販売増、アルミニウム地金市況上昇影響でも利益押上げ



販売価格改定実施状況

日本フルハーフ(24年5月～)、日軽金・化成品(24年6月～、25年1月～)に加え、日軽金アクト(押出製品)、東洋アルミニウム(箔、パウダー・ペースト)で実施予定

開始時期	セグメント	事業グループ・部門	価格改定対象	改定内容	
2023年3月	加工製品、関連事業	輸送機器事業グループ 日本フルハーフ	バンボデー、トレーラ等を含む全商品	現行価格の10～15%値上げ	
2023年7月	箔、粉末製品	箔事業グループ 東洋アルミニウム	樹脂・紙原料の家庭用商品	20%以上	
2024年2月	板、押出製品	軽圧事業グループ 日軽金・板	全てのアルミニウム板製品	加工賃(ロールマージン価格) 20%程度値上げ	押出製品も 同程度実施
2024年5月 (部品8月)	加工製品、関連事業	輸送機器事業グループ 日本フルハーフ	バンボデー、トレーラ等 全製品、部品全般	20%値上げ(製品)、 15～30%値上げ(部品)	
2024年 6月	アルミナ・化成品、 地金	化成品事業グループ 日軽金・化成品	水酸化アルミニウム、アルミナ	現行価格の10%以上値上げ	
2025年 1月	アルミナ・化成品、 地金	化成品事業グループ 日軽金・化成品	水酸化アルミニウム、アルミナ	水酸化アルミニウム20円/kg以上、 アルミナ30円/kg以上値上げ	
2025年 2月	板、押出製品	軽圧事業グループ 日軽金アクト	アルミニウム押出製品 全般	加工賃(ロールマージン価格) の20%以上値上げ	
2025年 4月	箔、粉末製品	箔事業グループ 東洋アルミニウム	箔・加工品、パウダー・ペースト全品種	労務費上昇分+個別対応で 値上げ	

セグメント構成 事業グループ 体制移行による[組み替え前]・[組み替え後]

自動車部品事業統合(23/10)、経営改革の推進による事業グルーピング(24/6～)
の実施で、セグメントを構成する一部事業部門を組み替え(2024年度第1四半期決算より)

[組み替え前] 前期(2023年度)以前

セグメント

主要会社・事業部門

アルミナ・化成品、地金	日軽金・化成品 日軽エムシーアルミ
板、押出製品	日軽金・板 日軽金アクト(押出) 日軽金アクト(自動車部品)
加工製品、関連事業	日本フルハーフ 日軽金・熱交、素形材 日軽金・電極箔 日軽パネルシステム 日軽エンジニアリング 日本電極 日軽金・蒲原、苫小牧 日軽物流
箔、粉末製品	東洋アルミニウム

[組み替え後] 今期(2024年度)以降

主要会社・事業部門

事業グループ

New !

セグメント

日軽金・化成品 日本電極	化成品	アルミナ・化成品、地金
日軽エムシーアルミ	メタル	
日軽金・板 日軽金アクト(押出) 日軽金・電極箔	軽圧	板、押出製品
日本フルハーフ	輸送機器	
日軽金ALMO	自動車部品	
日軽パネルシステム 日軽エンジニアリング	エンジニアリング	加工製品、関連事業
日軽金・蒲原、苫小牧 日軽物流	インフラ	
東洋アルミニウム	箔	箔、粉末製品

セグメント情報 – 前年同期比

以下、セグメントに関する記載方式の変更により、セグメント構成組替え後の数値、比較で記載

板、押出製品：半導体関連 回復基調緩やかながらも販売量増加
加工関連、関連事業：トラック架装 販価改定で大きく改善も、自動車部品・断熱パネル 減販

(億円)

	売上高			営業利益		
	2023/4-12 実績	2024/4-12 実績	増減 前年同期比	2023/4-12 実績	2024/4-12 実績	増減 前年同期比
アルミ・化成品、 地金	1,183	1,230	+47 (+3.9%)	95	100	+5 (+5.3%)
板、押出製品	696	773	+77 (+10.9%)	10	42	+32 (+)
加工製品、 関連事業	1,202	1,215	+13 (+1.1%)	△3	△15	△12 (-)
箔、粉末製品	796	822	+26 (+3.3%)	54	56	+2 (+3.3%)
管理・共通	—	—	—	△29	△28	+1
合計	3,877	4,040	+163 (+4.2%)	127	155	+28 (+22.2%)

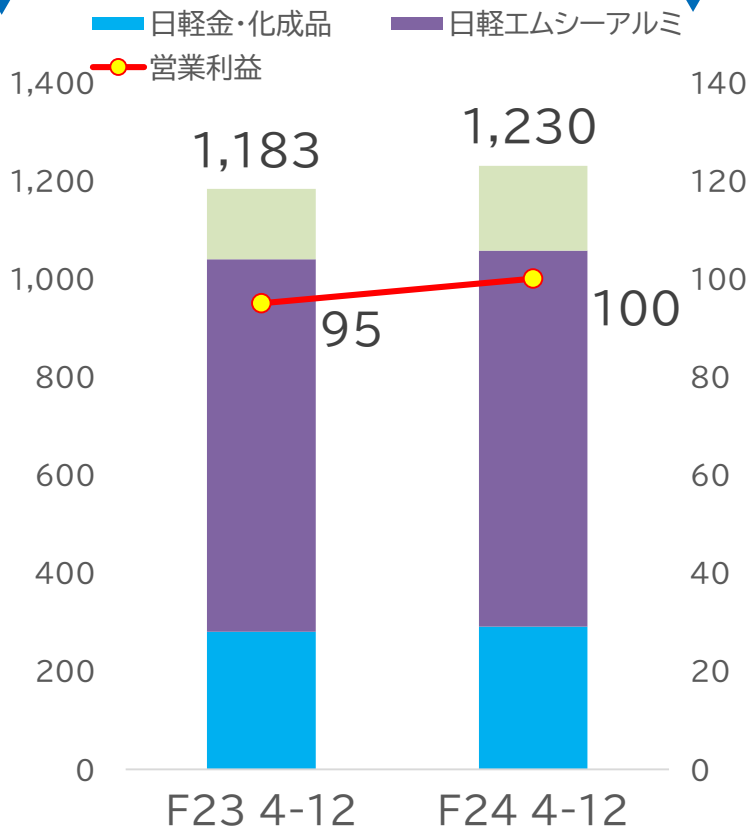
2024年度 第3四半期決算

アルミナ・化成品、地金

化成品は原材料価格高騰に対し販価改定で収益カバー、メタルは二次合金が米国堅調も国内低調継続で中国・タイ販売減影響も、アルミ市況上昇影響で前年同期やや上回る利益

売上高(億円)

営業利益(億円)



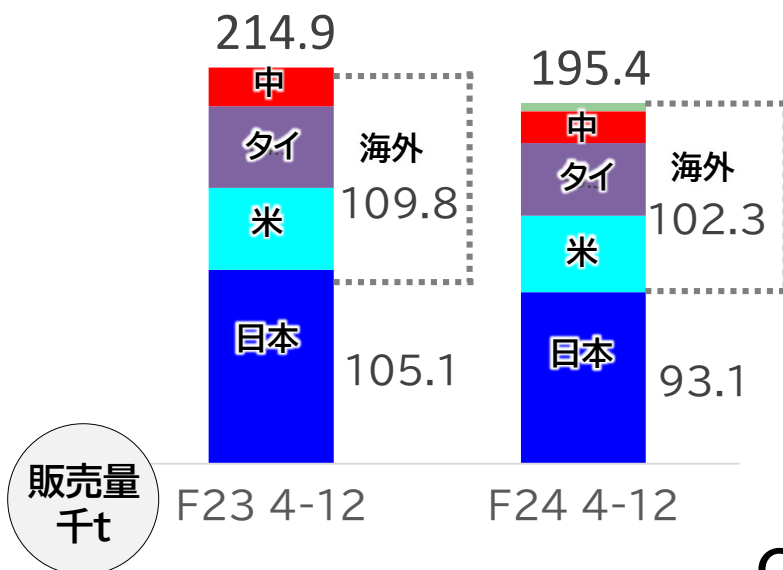
化成品事業グループ
化成品部門(日軽金・化成品)

- アルミナはセラミック向けが前年同期を上回り、化学品は無機塩化物の堅調が継続
- 原材料価格高騰影響も販売価格改定効果で営業利益は前年同期を若干上回る

売上高
億円

メタル事業グループ
二次合金部門(日軽エムシーアルミ)

- 日本 自動車生産が減産より回復基調も低調継続
- 海外 米国は堅調継続も、中国・タイでの販売減で販売数量は前年同期比減

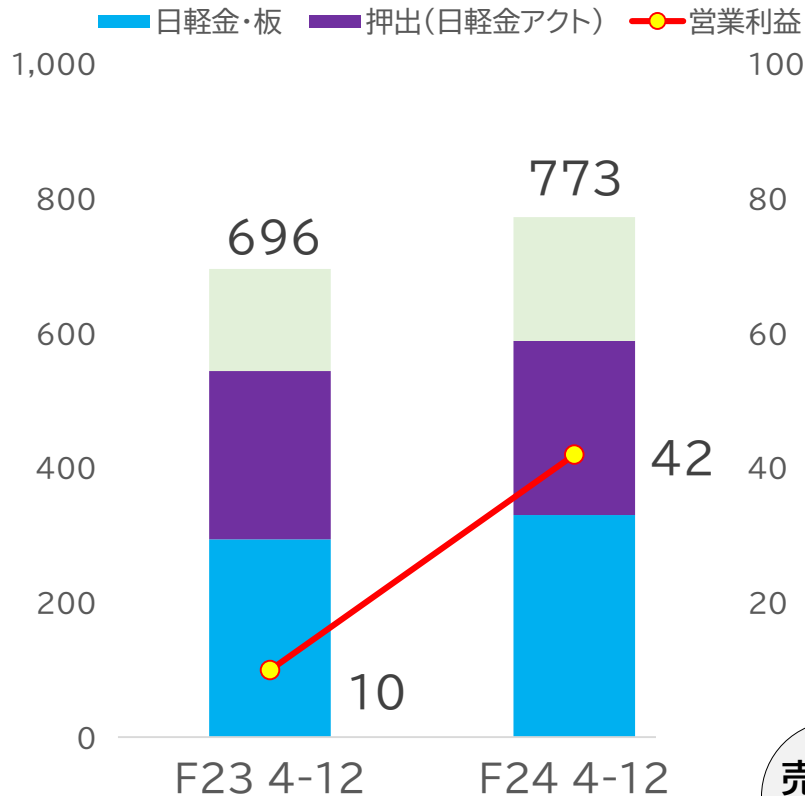


2024年度 第3四半期決算 板、押出製品

半導体製造装置向けは依然として緩やかな回復基調ながらも販売増、トラック架装向けは堅調継続、販売価格(加工賃)改定とアルミ市況価格上昇影響で前年より大きく改善

売上高(億円)

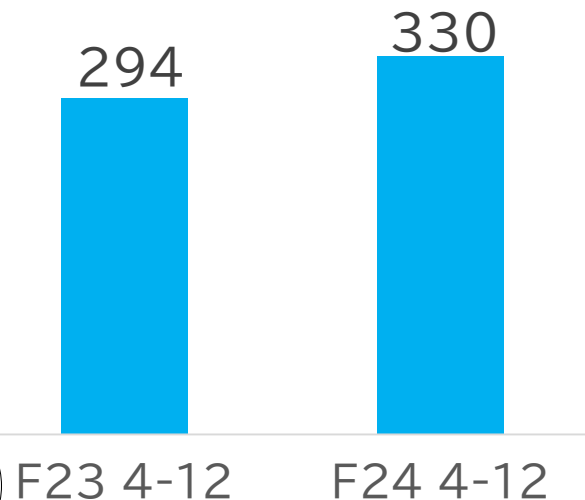
営業利益(億円)



軽圧事業グループ
板部門(日軽金・板)

- 半導体製造装置向け 緩やかな基調も販売増、リチウムイオン電池ケース向け好調
- 加工賃改定効果とアルミ地金価格上昇影響で前年同期利益より大きく利益改善

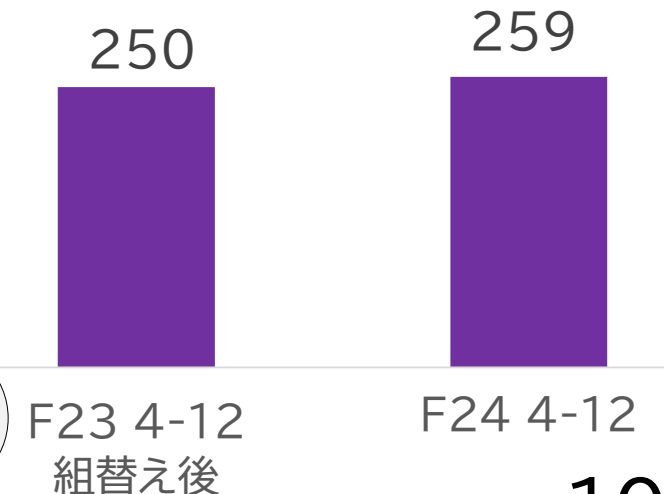
売上高
億円



軽圧事業グループ
押出部門(日軽金アクト)

- トラック架装向けは前期同期を上回る販売、半導体製造装置向けも回復傾向継続
- 加工賃価格改定とアルミ地金価格反映した販売価格上昇により前年同期上回る利益に

売上高
億円



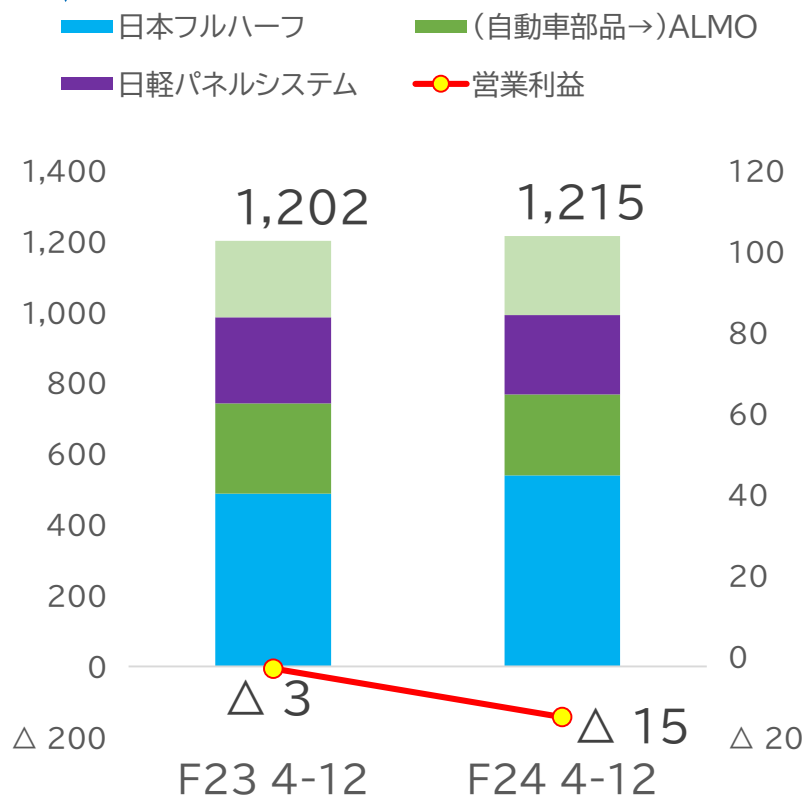
2024年度 第3四半期決算

加工製品、関連事業

輸送機器(トラック架装)は引続き改善も、自動車部品は国内低調・中国市場低迷影響継続、エンジニアリング(パネルシステム)は建設費高騰・人手不足等工期遅れ影響で減益

売上高(億円)

営業利益(億円)



輸送機器事業グループ(日本フルハーフ)

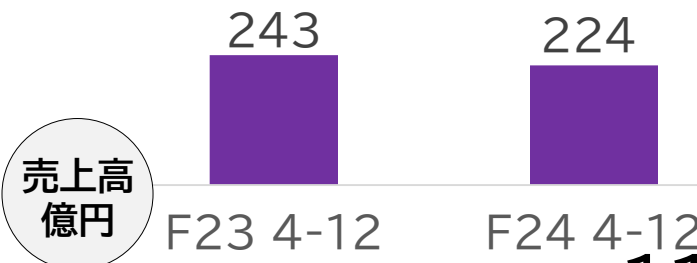
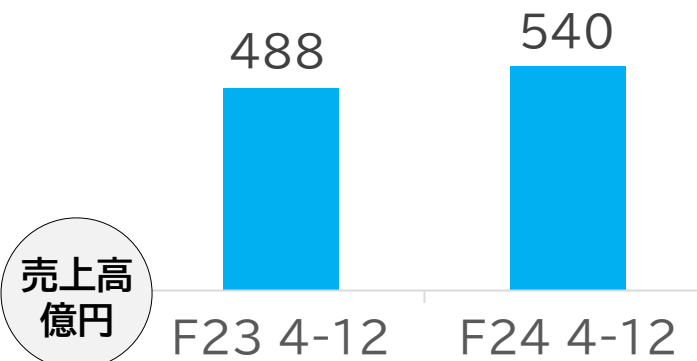
- トラック架装向け需要環境 概ね堅調継続
- 原材料価格高止まり影響あるも、販売価格改定効果により前期同期と比べ大きく改善

自動車部品事業グループ(日軽金ALMO)

- 日本 国内自動車減産より回復傾向も低調継続
- 海外 中国 日系自動車メーカー低迷影響が継続

エンジニアリング事業グループ パネルシステム部門(日軽パネルシステム)

- 冷凍・冷蔵分野 食品工場の拠点増設や建替需要続くも建設費高騰・人手不足での工期遅れ影響で減販
- クリーンルーム分野 半導体関連向けクリーンルーム需要継続も、前期大型物件増の反動減影響で減販



2024年度 第3四半期決算

箔、粉末製品

箔はLiB外装用箔の調整局面継続も、パウダー・ペーストは放熱用途の需要回復、日用品は冷食向け好調継続・販価改定効果で前年同期上回る収益に

売上高(億円)

営業利益(億円)

箔事業グループ(東洋アルミニウム)
箔部門

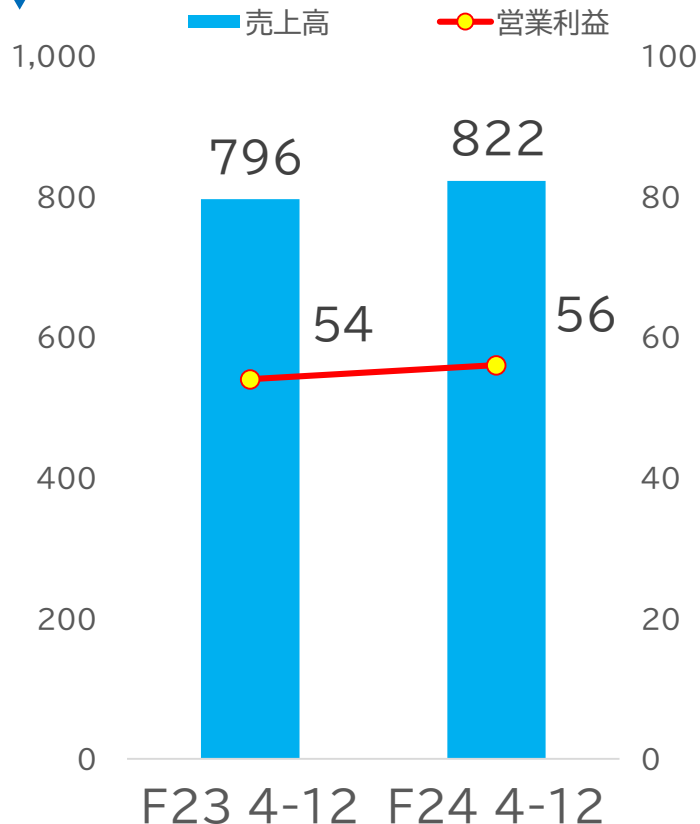
- リチウムイオン電池外装用箔は車載用での調整局面継続、医薬包材向け加工箔は前年同期をやや下回るも、アルミ地金価格反映した販売価格上昇で前期並売上高

パウダー・ペースト部門

- 放熱用途の電子材アルミパウダー・窒化アルミは需要回復で前年同期上回る販売継続
- 自動車塗料向けペーストは海外向け販売好調が国内販売減をカバーし前年同期上回る売上高に

日用品部門

- コンシューマー向けはアルミホイル・ハウスケア商品の販価改定効果が減販影響を上回る
- パッケージ用品向けは冷食向けと紙容器向け好調、販価改定効果で前年同期上回る売上高に



目次

1. 2024年度 第3四半期決算
2. 2024年度 通期業績予想

2024年度 通期業績予想

通期業績予想 – 前期比

半導体関連の回復基調、トラック架装関連の業績回復続くも、自動車関連の国内外需要動向、原材料価格変動等 不透明感を鑑み、2024/5/15公表予想を据え置き

(億円)

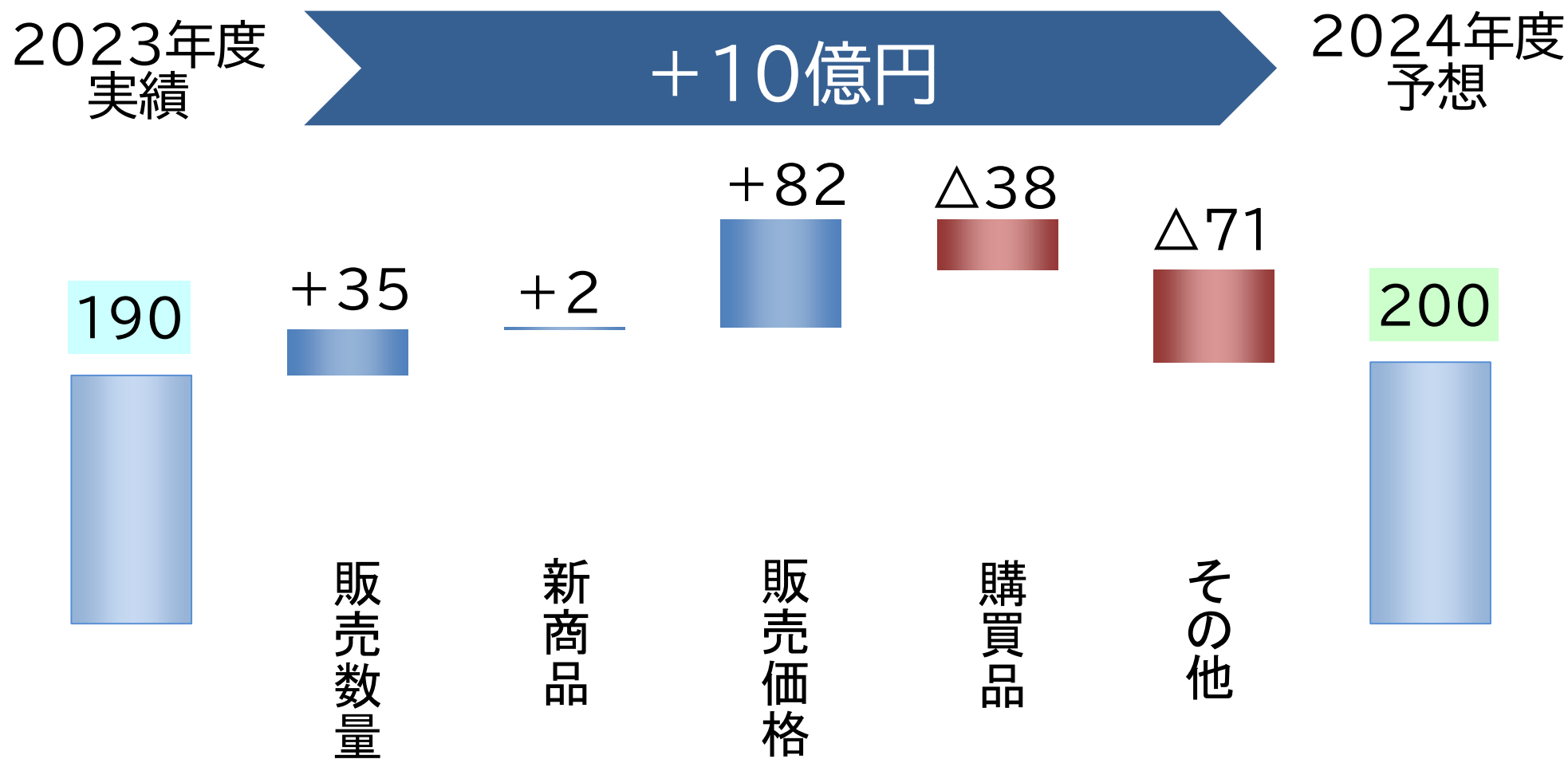
	2023年度 実績	2024年度 予想	増減
売上高	5,237	5,600	+363 (+6.9%)
営業利益	182	210	+28 (+15.5%)
経常利益	190	200	+10 (+5.1%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	99 ^(*)	130	+31 (+30.8%)
1株当たり配当金	50円	70円	+20円

*会計基準の変更を23年度当期利益と利益剰余金で9億円遡及適用したため、23年度実績当期利益を90億円より修正

2024年度 通期業績予想

経常利益変化要因 – 前期比

増収・増益 半導体関連・トラック架装での回復基調、
原材料価格などコスト上昇に対する販売価格改定効果 継続



2024年度 通期業績予想

通期セグメント予想 – 前期比

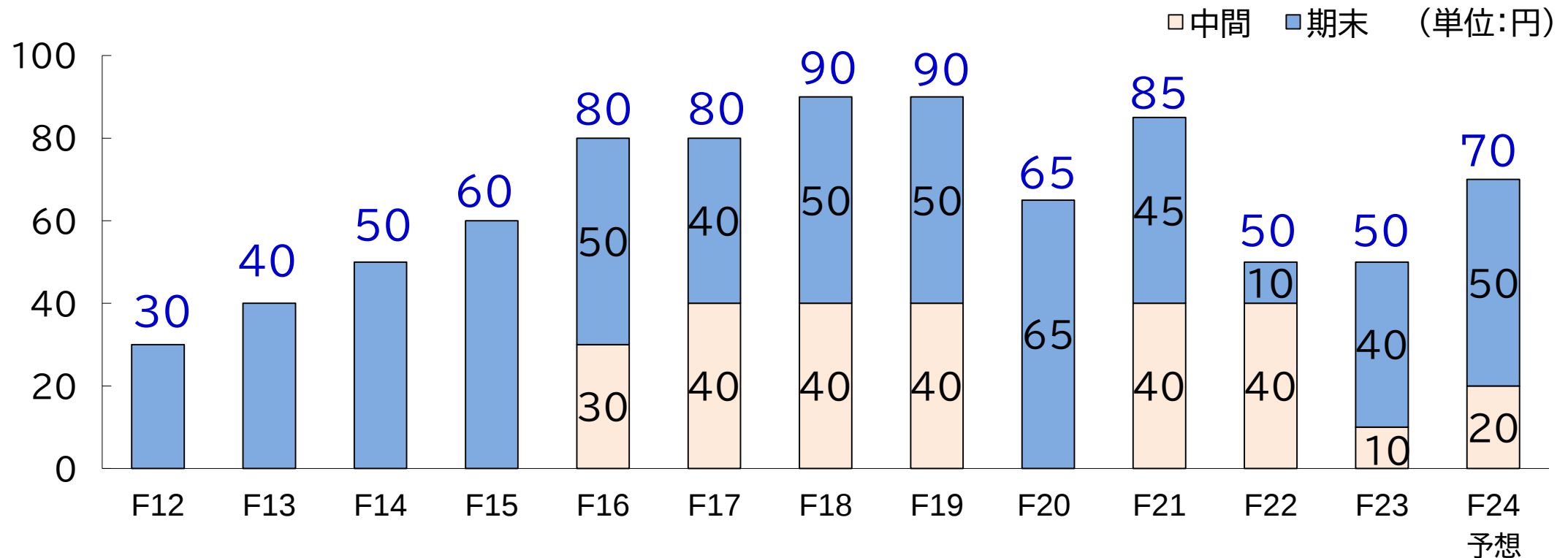
板、押出製品：半導体関連 緩やかながらも本格回復に向けた基調継続で増益見通し
加工関連、関連事業：トラック架装回復基調続くも、自動車関連の不透明感 継続

(億円)

	売上高			営業利益		
	2023年度 実績	2024年度 予想	増減	2023年度 実績	2024年度 予想	増減
アルミ・化成品、 地金	1,558	1,700	+142 (+9.1%)	118	120	+2 (+1.5%)
板、押出製品	948	1,050	+102 (+10.8%)	23	50	+27 (+117.3%)
加工製品、 関連事業	1,678	1,760	+82 (+4.9%)	27	20	△7 (△24.0%)
箔、粉末製品	1,053	1,090	+37 (+3.5%)	56	60	+4 (+6.5%)
管理・共通	—	—	—	△42	△40	+2
合計	5,237	5,600	+363 (+6.9%)	182	210	+28 (+15.5%)

2024年度 通期業績予想 1株当たり配当金

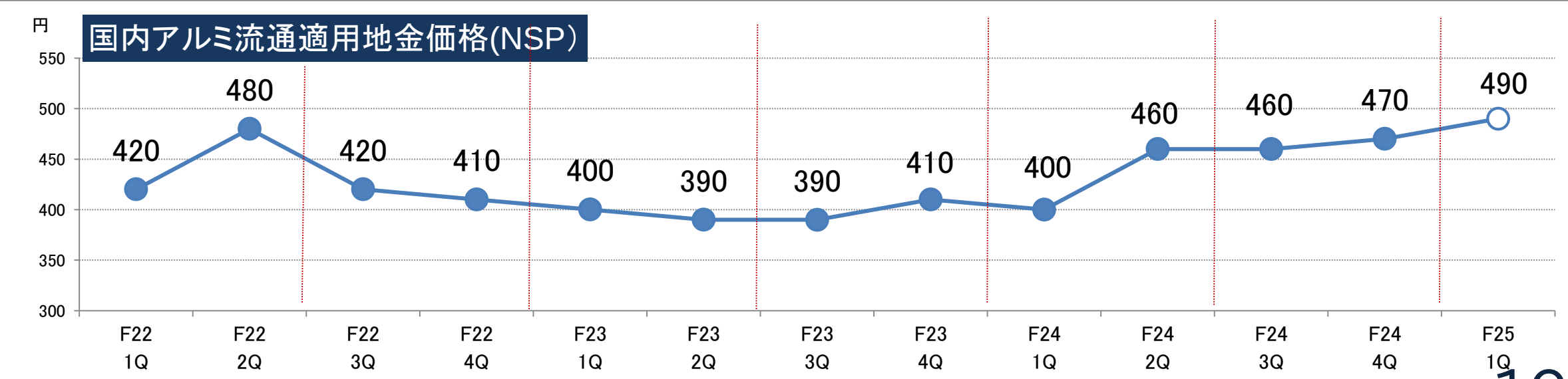
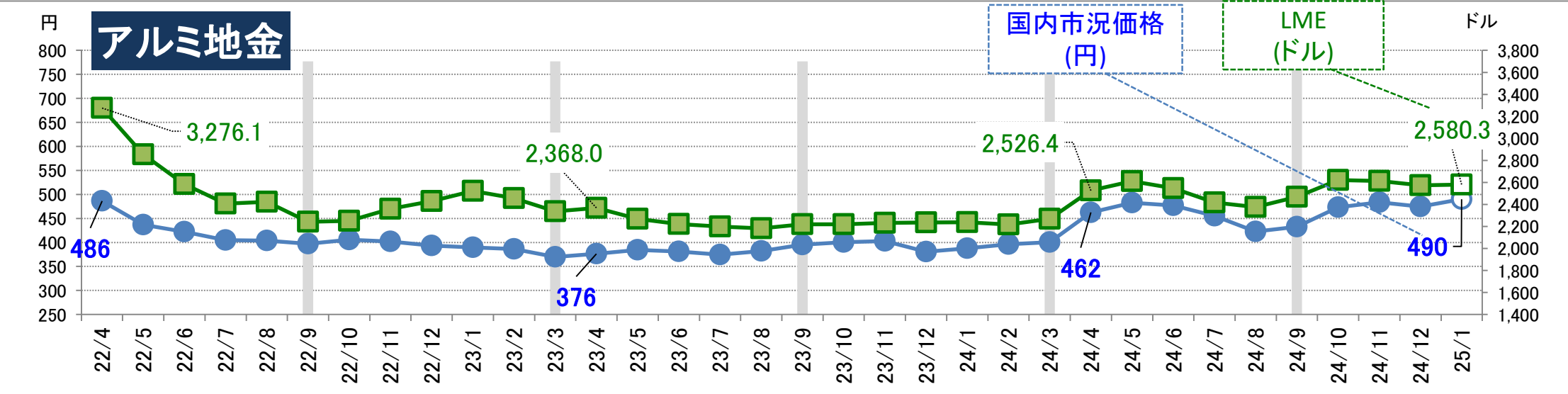
2024/5/15公表予想を据え置き



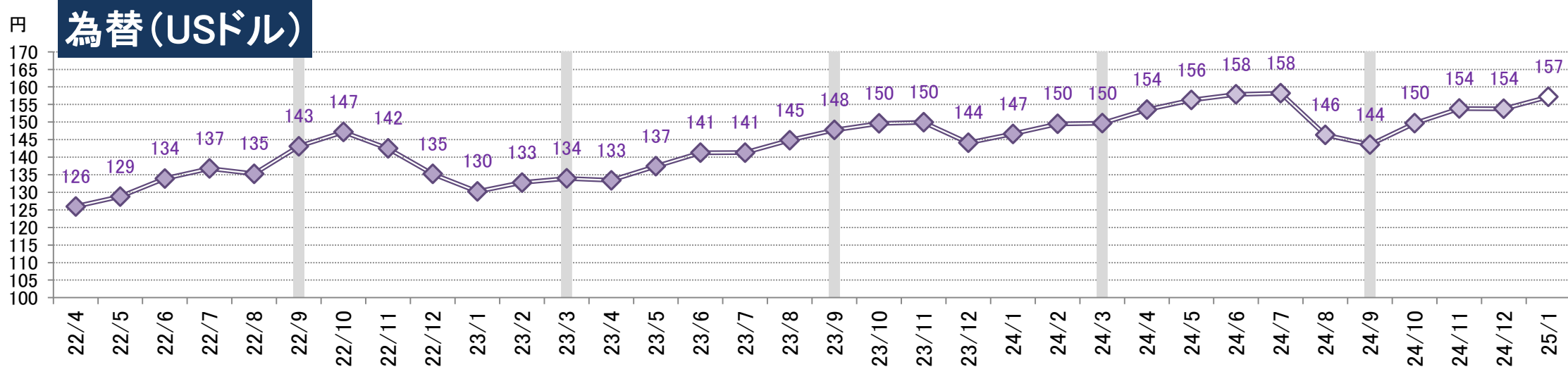
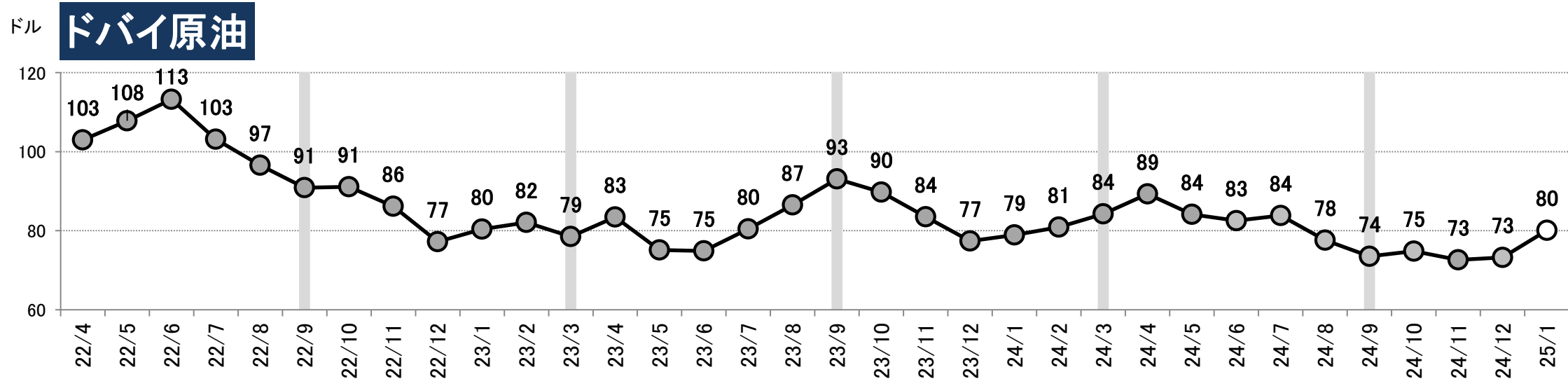
当社は2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますので、2019年度(2020年3月期)以前の1株当たり配当額については、当該株式併合の影響を考慮した金額としております。

補足資料

アルミ地金価格推移



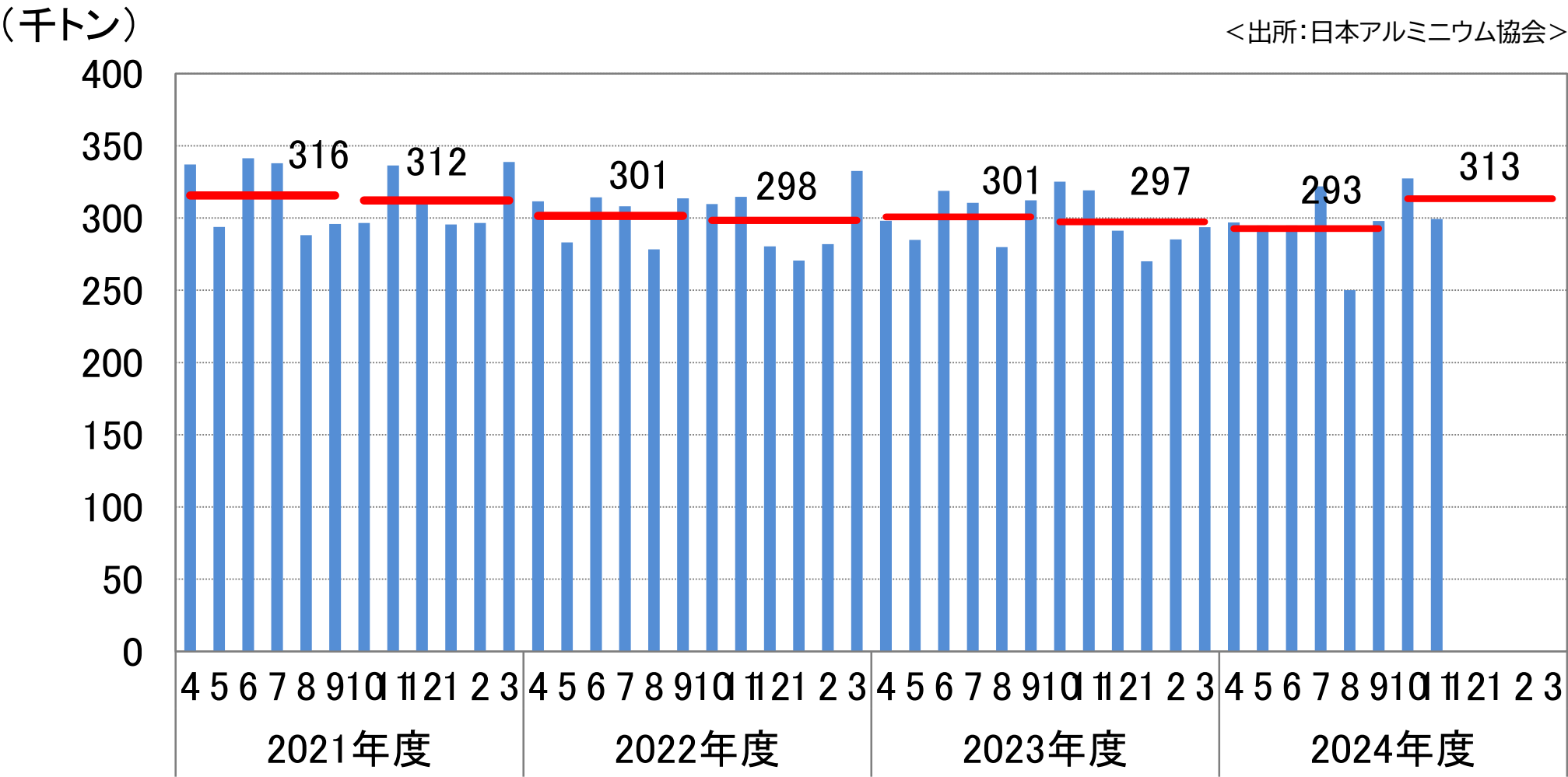
原油価格・為替推移



諸元と感応度

	2022年度 実績	2023年度 実績	24/4-12 実績	経常利益への 感応度
アルミ地金 (円/kg)	408	389	463	10円/kg上昇した場合 △5億円/年
為替 (円/米ドル)	135	145	153	10円円高となった場合 △5億円/年
ドバイ原油 (米ドル/BBL)	93	82	79	10ドル/BBL上昇した場合 △8億円/年

国内アルミ製品総需要の推移



補足資料

製品販売量

	(千t)		
	2023/4-12 実績	2024/4-12 実績	増減
日軽エムシーアルミ(二次合金)	214.9	195.4	△19.5 (△9%)
国内	105.1	93.1	△12.0 (△11%)
海外	109.8	102.3	△7.5 (△7%)
日軽金・板(板製品)	44.9	46.9	+2.0 (+4%)
日軽金アクト(押出製品)	24.8	21.6	—

* 日軽金アクトの自動車関連は2023年度3Qより日軽金ALMOへ移管のため、2023年度3Qより除外

補足資料

主要会社の業績

(億円)

	2023/4-12 実績			2024/4-12 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日本軽金属(単体) *	1,066	26	62	1,117	59	97
東洋アルミニウム(連結)	798	53	58	824	56	56
日軽エムシーアルミ(連結)	760	19	23	766	13	16
日本フルハーフ(連結)	488	△11	△11	540	1	2
日軽金アクト(連結) *	334	△5	△4	259	15	14
日軽パネルシステム(連結)	243	33	33	224	23	24
日軽金ALMO (連結) *	83	△2	△2	220	△24	△28

本資料についての注意事項

1. 本資料は2025年3月期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
3. 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
4. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。